

ものづくり最前線！！

2018年11月号

【今月のごあいさつ】

11月1日(木)愛知学院大学名城公園キャンパスにて「中小企業経営者と学生との交流会」に参加させていただきました。こちらの交流会は愛知県産業労働部労政局就業促進課が、就職活動を開始する前の学生に、中小企業の魅力を発見していただき、職業観の醸成や職業選択の幅を広げていただくために開催されています。弊社を含め3社の企業が8名X3グループの学生と座談会形式で、自由に意見交換を行いました。経営者は業界や中小企業の現状から、自社の紹介、経営方針等を説明して、学生の皆さんからの「企業が求める人材像」「中小企業の魅力」「仕事の楽しさ」など様々な質問にお答えしました。積極的な学生さんが多く真面目で、熱心にメモを取る姿が好印象で、とても有意義な交流会を経験できました。

今後、弊社も「中小企業の魅力」をもっと発信して、その中から学生に選んでいただける、魅力ある企業づくりをしなければと強く感じました。



＜愛知学院大学交流会＞

【ものづくりピックス】

2018アタックフェア in 名古屋



今年も日東工器が主催するアタックフェアが開催されます！アトラエースを中心とした穴あけ機、バリ取り工具、ジェットタガネといった機工製品やカプラ製品、電動ドライバ「デルボ」、エアーライナー、エアコンプレッサ・真空ポンプ・液体ポンプなどのリニア製品の展示が行われます。また、新製品の展示や当日限りのお買い得製品の販売など、見どころ満載です。当日会場にお越しいただいた方全員に素敵な記念品のプレゼントもあるそうです♪お渡ししているご招待状をご記入の上お持ちください！まだご招待状をお持ちでない方・人数分のご招待状を必要とされている方はお渡しいたしますので、お気軽にお申し付けください。

☆御来場お待ちしております！☆

日時 2018年12月7日(金) 10:00~20:00

場所 日本ガイシフォーラム レセプションホール
名古屋市南区東又兵衛町5-1-16

【会社案内】 有限会社パール金属

2018年4月2日より、新本社オフィスにて営業を開始させていただきます。

新本社住所：名古屋市瑞穂区大喜新町二丁目 28 番
電話：052-693-5800 / FAX:052-693-5802

※電話・FAX 番号変わります！

事業内容：機械工具・工作機械・工場用
設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋳金部品の販売、環境設備商品の卸販売

お問合せ：info@pro-kogu.com

社長ホットライン：090-2928-3231

(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー】

今回ご紹介するお店は麵屋あべのです。牛巻の交差点から神宮前駅に向かって歩いていくと、川を越えてすぐのマンション1階にお店が見えてきます。こちらのお店は、奥深い味わいのスープに店主のこだわりが感じられるつけ麵の専門店です。お店の中でも1番人気はエビつけ麵です。甘海老のペーストが入っているようでしっかりとエビの味を感じることができる一品です。女性なら並でもおなか一杯になるボリュームで満足できます。麵はモチモチで細いうどんのような麵自体もとてもおいしいです。濃厚なつけ汁との相性はとてよくどんどん食べられます。ぜひ一度お立ち寄りください。

[住所・電話番号] [TEL:052-770-1762](tel:052-770-1762)

熱田区花表町 8-12

星和神宮東コーポラス 1F

[営業時間]

11:00-14:00/17:00-22:00

[定休日] 不定休



【今月の売れ筋商品】

ネジザウルスレスキュー 巻袋セット

潰れたネジやさびたネジを外します！

◇PZ-65 ネジザウルスVP-2

バイスザウルスを握りこむと
しっかりロック！

ガッチリ掴んでそのまま外せます♪



PZ-65



PZ-60

◇PZ-60 ネジザウルスZ

奥まったところ、狭いところ、
小ネジをしっかり掴みます！

◇ZC-28 ネジザウルスリキッド

安心安全の中性の錆落としです。

液体なのでグングン浸透・あっという間に

錆が落ちていき、ネジを外すことができます♪

※錆落としは一時的なものですので、時間が経つと
また錆びていきます。一緒に防錆剤をご利用下さい。



ZC-28

以上の3点を巻袋とセットで致します！

＜商品名＞ ネジザウルスレスキュー巻袋セット

＜価格＞ 6000円（税別）

【今月のビジネスコラム】

日本物流新聞より

工場立地数、リーマンショック以降 最大数に

今年1～6月の全国製造業等の国内工場立地数は527件、前年同期比0.4%の微増・面積では同1.5%減の635ヘクタールとほぼ横ばいだったが、件数ベースではリーマンショック以降の最大数になったことが経済産業省・工場立地動向調査（速報値）で分かった。上期527件の工場立地数を業種別でみると、金属製品（100件）・輸送用機械（62件）・生産用機械（60件）・食料品（58件）が上位4業種で、全体の53%を占めた。地域別では、工場立地の2大地域とされる関東内陸、東海で立地件数・面積とも同減少となった。立地件数トップは群馬県（4件増の34件）と愛知県（12件増の34件）だった。また、東京・大阪からの工場転出が続く傾向に変わりはなく、特に東京からの工場転出が引き続き多いことが分かった。一方、工場立地を行っている実態として「本社・自社工場への近隣性」を重視していることが分かった。工場立地数は「金属製品」や「生産用機械」といったものづくり産業における業界で増加している実態となった。人手不足を背景に工場の増設や拡張に慎重姿勢を見せる経営者も多いが、工場立地はほぼ順調と言えそうだ。

【歴史に学ぶ生き様】

ヘンリー・フォード

ヘンリー・フォードはフォード・モーター社の設立者。「T型フォード」をご存知の方も多いのではないだろうか。彼は1891年、エジソン照明会社の技術者となり、1896年に自作4輪自動車の製作に成功。同年、尊敬するトーマス・エジソンに初めて会った。エジソンは自動車への夢を熱く語るフォードを励ましたという。1903年に新会社フォード・モーター・カンパニーを設立。1908年に発表したT型フォードは、低価格で運転も単純であり、修理も容易で安価であった。フォードの売り方は匠で、大々的広告展開を行い、北米のほとんどの都市に販売店を設けた。結果売り上げは急増。また、常に効率化とコスト削減に努め、1913年にはベルトコンベアによるライン生産方式を導入。生産能力が大幅に強化された。大量生産方式は他の工業生産にも応用され、20世紀の工業社会を可能にした。最終的にT型フォードは、1,500万台以上生産され、彼の功績は産業と交通に革命をもたらした。



【社員の声】

門奈美和

11月に入り色々な場所で紅葉が見ごろを迎え、街路樹で季節の変化を感じることが出来るので、日々の外回りを楽しく感じております。

さて、今月に入り日本トリムというメーカーの水素水を作る装置の勉強会を行っていただきました。この勉強会では水素水の良さを知って頂くために水素水を使用して作ったお弁当を食べながらメーカーさんのお話を聞けるのです。私たちはメーカーさんの話に引き込まれてしまいお弁当は家で食べました。このトリムの水素水整水器で作った水素水を飲むと、胃腸症状の改善が出来るので疾病を予防することが出来ます。実際に日本トリムの社員

TRIM ION GRACE

さんで毎日水素水をコップ3杯飲んだところ1人当たりの月平均医療費が2013年から年々下がっているそうです。毎日飲む水で健康になれるという手軽な健康法は忙しい皆様にお勧めです。

